

西國立志編

原名
助論

第三冊

柳田文庫
文庫11
A1466
3



文庫 11
A 1466
3

自助論

柳田泉文庫

自助論第四編序

真正學士不耻為賤業耻之者非真正學士真

正文人嫌為俗務嫌之者非真正文人昔者

趙岐賣餅于北海市中沈麟士織簾讀書手口

不廢天下後世不啻不賤之而反更重之程明

道僉書鎮南判官筦庫細務無不盡心屢平反

重獄蘇子瞻僉書鳳翔府判官意其文人不以

吏事責之子瞻盡心其職老吏畏伏二公之賢

於是茲見為今之讀書者或耻以賤業治生又

書

書

自助論第四編序

不屑為俗務及不得已而賣履販繒或折腰五斗則一切束書不觀曰我無暇矣嗚乎人病無志身果有志矣不病乎無暇也試思子瞻在鳳翔何等繁劇而是時所作如鳳翔八觀詩鍛鍊敲推亦何其綽綽有餘暇也且學問之功貴乎循序漸進經久不輟故一日不必要多時也嘗有一官謂某先生曰予職務鞅掌患讀書少暇先生對曰君讀書如走馬看燈雖每日二六時中一意從事積至於十年不能成業也其人怫

然先生乃曰君每日只要讀書二三枚深思牢記十年之後必博識超衆矣自我言乎如茲編所載德留斯格的一為理學名家而以造鞋為本業一為詩文鉅匠而畢生不廢吏務大有足砥礪後人之志行者焉予深望讀者之反覆致思也庚午仲夏二十六日中村正直題於無所爭齋六口謙齋書



此書は、自功論第三冊目録の、
巻末に附録として、
自功論の要旨を、
簡明扼要に、
述べたものである。
自功論の要旨は、
自功論の第一冊目録に、
述べた通りである。
自功論の要旨は、
自功論の第一冊目録に、
述べた通りである。
自功論の要旨は、
自功論の第一冊目録に、
述べた通りである。

自功論第三冊目録

第四編 自勉 心ヲ用ヒ恒久ニ耐テ業ヲ作ス

- ① 大功業ハ平常ナル工夫ニ由テ得ラルベシ
- ② 福運ハ勤勉ノ人ニ随フ并ニ英才ノ説
- ③ 牛董自ラ其學問ヲ爲ノ工夫ヲ語ル
- ④ 人ノ天性甚ダ相遠カラズ
- ⑤ 蜂巢ノ喩并ニ光陰ヲ黄金ニ化スルノ論
- ⑥ 熟復ノ益并ニ比耳諳記ヲ習シ事
- ⑦ 小伎ト雖モ亦忍耐ノ工夫ヲ要ス
- ⑧ 事業ヲ成スノ秘訣并ニ桑葉ノ喩
- ⑨ 快樂ノ心一日モ無ルベカラザル事

⑩望ハ品行ノ本并ニ加禮

⑨學士雍ノ格言并ニソノ故事

⑧魯度棒真形ノ画ヲ失レ事

⑦加來爾ノ故事

⑥士提反孫瓦德久ニ耐テ倦ザリ事

⑤羅林孫禮亞德故跡ヲ搜尋セシ事

④蒲豊晏起ノ習ヲ矯シ事

③斯格的文人ニシテ俗務ヲ蔑セザリシ事

②知識愈多ケレバ愈學問ノ足ザルヲ覺ユ

①戎伯律敦市ヲ閱シ書ヲ讀シ事

①老同農圃全書ヲ著セシ事

①撒母耳德留才惡ノ性ヲ改テ著作家トナリシ事

①休母忍耐ノカヲ以テ政務ニ功勞アリシ事

斯邁爾斯自助論 名而國立志編

第四編 勉之テ心ヲ用ルル及ビ恒久ニ耐テ業ヲ作

白ヲ論ス 勉之テ心ヲ用ルル及ビ恒久ニ耐テ業ヲ作

亞微南ノ詩ニ曰光陰ハ造化ノ元金ナリ故ニ能光陰

ヲ用モルハ必ク富ヲ致スナリ天上ノ星モ地上ノ沙

モ勉強シテ已ザレバ盡ク聚メ得ラル、ナリ

①大功業ハ平常ナル工夫ニ由テ得ラルベシ

絶大ノ事業ヲ成スニハ奇術妙法アルニアラス、マタ大才

睿智ヲ要セズ、平常ナル工夫ニ由テ得ラルベク、又平凡ナ

ル資質ノ人ニテ爲シ得ラル、ナリ、何ニトナレバ善ク

心ヲ用レバ、目前通常ノ事ニナ善經驗トナリ、コレヨリシ

テ、大ニ開悟發明ノ益ヲ得ル、アルモノナリ、マタ敗績ヲ

* Sir Isaac Newton † Kepler.

取タルハ、真成勉強ノ人ノ為ニハ、勇猛精進ノ力ヲ發出シ、自ラ其身ヲ脩ムル所以ノ具トナルコトナリ。人ノ平安ニ日ヲ度ルコトハ、歩々實地ヲ踏テ善ク、適當シテ事ヲ行ニ由テ得ラルハ、コトナリ。人ノ極テ能ク久キニ耐ヘ、及極テ能ク真正ノ志氣アルモノハ、極大ノ功績ヲ奏スルコトナリ。
(二) 福運ハ、勤勉ノ人ニ隨フ。并ニ英才ノ説
モノアレバ、決シテ然ラズ。福運ハ、實ニ眼目ヲ具ヘタリ、抑モ世人ノ生涯ヲ觀ルトキハ、福運ハ、常ニ勤勉ナル人ノ側ニ傍リ、恰モ順風穩波ノ航海ニ巧ナルモノニ隨フガ如シ。人ノ學問ヲ為ニタトヒ、高上ナル學科ト雖モ、凡庸ノ才質ヲ以テ、心ヲ用ヒ、功ヲ積ミ、久キニ耐レバ、必ズ成就ノ地位

ニ到ルベシ。タトヒ、卓越ノ才アル人ト雖モ、心ヲ用ヒズ、功ヲ積ミ、久キニ耐リレバ、一事ヲモ成就スルコト能ハズ。故ニ、卓越ノ才ハ、學問ノ為ニ必要ニハ、アラザルコトナリ。絶大ノ豪傑ト稱セラレ、モノト雖モ、大率ハ卓越ノ才性アル人ニ非ズ。タ、資質平等ナル人ノ久キニ耐ヘテ、大業ヲ成就セシモノナリ。或人曰、英才ト云テ、別ニ一種ノ才アルニ非ズ。常人ノ憤發切至セルモノハ、英才ト云ナリ。或有名ノ學士ノ説ニハ、英才ト云ルモノハ、他ナシ。勉勵ノ力ハ、別名ナリト曰リ。我、福士他ノ説ニ、英才ハ、心火ノ光ヲ發スル力ナリト云リ。蒲豊ハ、英才ハ、即、忍耐ナリト云シナリ。
(三) 牛董客不列爾、自ラソノ學問ヲ為シ、工夫ヲ語ル
牛董ハ、樹菓ノ墜ルヲ見テ、地ニ吸引ノ力アルコトヲ悟リ、エ

目助論第四編

牛董寬永
十九年生
享保十二
年歿

レニ由テ日月星運行ノ理ヲ悟レル曠代ノ學者ナルガ或
人嘗テ何等ノ工夫ニ由テカクノ如キ大發明ヲ得玉ヒシ
ヤト問ケレバ牛董答ヘテ常々ニコノ事ヲ思ヒシニ由テ
得タリシナリト云ケリ他日又自ラソノ考察ヲ為ル工夫
ヲ語テ予ハ常ニコノ事ヲ吾ノ眼前ニ存留シ暫モ失フ
ナクシテソノ事ノ朦朧トシテ微シク明ナルヲ得ルヨ
リ次第ニ少ヅク開ケ遂ニ圓滿明白ナル光ヲ見ルニ至ル
マデヲ久ニ耐テコレヲ待タリトイヘリコレニテ牛董ノ
大名ヲ得タルコトハ特ニ勤勉忍耐ニ由テ知ルベキナ
リ牛董ハコノ一課ヲ為シテ意倦トキハ又他ノ一課ヲ為
シカクノ如ク更換シテ精神ヲ新ニシ氣力ヲ養ヘリト言
傳タリ○牛董嘗テ學士便的禮ニ語テ我モシ吾國ノ為ニ

何事ヲ為ストモ吾當然ハ分トスルトコロハモハハ特ニ勉
強忍耐シテソノ事ヲ思察スルハミト云リ○コレニ似テ
客不列爾亦理學者ナルガソノ學問進益ノ事ヲ自ラ語テ
予コノ事ヲ勤テ思察シ得ルトコロアルガ如シト雖凡更
ニ又思察セリ後ニ至テハ遂ニ吾心ノ全力ヲユニ注ギ
深思熟察シタリト云シトナリ

④ 人ノ天性甚ダ相遠カラズ

非常ノ功績ハ特ニ勉強忍耐ニ由テ得ラル、コナルガ故
ニ豪傑ノ士多ク人ノ天性ハ大ナル差別ナシト云リ勃爾
對法國ノノ説ニ大才アル人ト通常ノ人トツノ相去コ幾
何モナシト云リ白加里以太利ノ説ニハ凡人誰ニ限ラズ詩
人トナリ辯士ト為コヲ得ベシト云リ禮諾爾圖ノ英國有名

ノ説ニ人ミナ画ヲ學デ成就スルヲ得ベク亦雕像家ト
爲_レトヲ得ベシト云リ。洛克_ヲ英國_ノ心靈_ノ大家_ノ黒爾白士_ノ地_ノ
洛_ノ二人_ノ皆_レ法國_ノ人_ノ天_ノヨリ受_{タル}聰明_ノ性_悉皆_レ同等_ニ
テ優劣_ナキ_トナリ_故ニ甲_ノ人_ノ能_{スル}トコロ_ノモノハ
ソ_ノ法_則程_課ニ從_ヘバ_シノ人_モ亦_レコレ_ヲ能_シ甲_ノ地位
ニ達_スベキ_{ナリ}ト云テコレ_ヲ信_ゼリ。

五 蜂窠ノ喩并ニ光陰ヲ黄金ニ化スルノ論

製煉家達爾東_ハ人_ノ已_ヲ稱_シテ英才_衆ニ超_{タリ}ト云ル
ヲ聞_イトニコレ_ヲ承認_セス_レテ曰_ク予_ハタ_ク勤勉_ト積累_ト
トニ由_テ吾_ノ業_ヲ成就_シタリ_戒翰_他ハ自_ラ已_ヲ評_シテ
曰_ク吾_ノ心_ハ蜂窠_ニ似_{タリ}甚_ダ嘈_騷混_亂ス_ルガ如_シト
雖_レ然_ニ實_ハ整_然ト_シテ秩序_{アリ}テソ_レガ中_ニ造化_ハ

生_スル精_好ノ食物_ヲ貯_{タリ}コレ_皆勉強_シテ已_{ザル}ニヨ
リ聚_メ得_{タル}ナリ_凡ソ_ノ理_學者_{創造}者_工藝_ノ家_ヲ論_ゼス_ソノ尤_モ卓越_{ナル}
人_ハ皆_ソノ功_績ヲ勤_勉學_習ノ事_ニ歸_セリ_蓋シ_勤勉_ノ人
ハ萬_物ヲ化_シテ黄金_ト爲_ノ手段_{アリ}ト云_ベシ_光陰_ト雖
凡_亦コレ_ヲ黄金_ニ化_セリ_勉強_シテ_光陰_ヲ造_ルバ_光陰_化
即_チ本_卷ノ首_ヲビ_テ是_故ニ大_名ヲ以_テ一_世ヲ領_動ス_ル
モ_ノヲ觀_ルニ大_抵ハ中_等ノ性_質ヲ以_テ勤_勉學_問シ_恒久
ニ耐_テ倦_{ザル}ノ人_ニシ_テ天_資聰_穎ナル_モハ甚_ダ少_キ
トナ_リ嘗_テ寡_婦アリ_常ニソ_ノ子_ノ英_靈俊_邁ニシ_テ浮_躁
輕_躁ナル_ヲ見_テ嗚_呼彼_忍耐_ノ天_性アラ_ズト云_テ歎_ジテ
ルトナ_リソ_レ忍_耐ノ心_ナク_シテ輕_躁ノ性_{アル}モノ_ハ何

Who goes slowly, goes long, and goes far.
* Sir R. Peel.

事ヲ爲テモ人ニ及ブ一能ハズ。タトヒ愚鈍ノ人ト馳驅ス
ルトモ。マタ必ズコレニ後ル、一ナリ。故ニ以太利人ノ諺
ニ徐々トシテ行歩スルモノハ久シケレ。凡ハ疲レズシテ遠
キニ行テ得ベシト云リ。

六 熟復ノ益并ニ比耳 諳記ヲ習フ事

善工夫ヲ做シテ慣習シテ性ヲ成ス。凡ソ學業ヲ爲ス
ニ大ナル切要ノ事ナリ。コレヲ得タルノ後ハソノ爲トコ
ロノ業大ニ易クヲ覺ユベシ。蓋シ何事ニ限ラズ。反復シテ
又反復スベシ。書ヲ誦ヒント欲スルガ如キハ。幾遍トナク
熟復スベシ。シカルトキハ。始ハ甚難シト雖。然レモ勞苦
ヲ爲ルニ隨ヒ。自然ニ慣習トナリテ。次第ニ容易ニナルト
ナリ。是故ニ反復熟習セザレバ。至テ易キ技藝ト雖。成

スベカラズ。反復熟習スルトキハ。至テ難キ學業ト雖。成
就セララルベキナリ。羅伯比耳ハ。ソノ材質中人ニ過スト。雖
凡英國議院ノ辯論家ノ魁首トノレリ。コレ幼童ノ時ヨリ
教ヲ受ケ。反復習熟セシニ由リ。比耳童子タリシ時。ソノ父
ソレヲシテ口ニ順テ。説話スルヲ習ハシメ。又安息日ノ
説法ヲ記臆セラル。程ヅ。暗誦セシメタリ。始ハソノ進
歩モ見エザリシガ。久シク已ザリケレバ。ソノ心ヲ用ル
慣習トナリテ。記臆次第ニ強ナリ。後ニハ容易ニ説法ヲ盡
ク暗誦シケルトナリ。コレヲ以テ。比耳ノ強記ニシテ辨才
アルトハ。ソノ天稟ニハ非ズシテ。幼時ヨリ善工夫ヲ用ヒ
慣習シテ性ヲ成タルヲ見ルベシ。

七 小伎ト雖。亦忍耐ノ工夫ヲ要ス

**Time and patience change
the mulberry leaf to satin.*

小伎ト雖也亦忍耐ノ工夫ヲ要スソレ絃弓ヲ彈ズルガ如
キハ易ルベキニ似タレドモ多少ノ勉カヲ要スルヲナリ
一少年カツテ日亞爾日尼ニ幾年ノ間絃弓ヲ學バレシヤ
ト問ヒシニ毎日十二時ヅノ學一二十年ナリト答ヘケリ
藏臺ニテ女子ノ跳舞ヲ爲スモノト雖也數年學習ノ後ナ
ラデハ場ニ登ルヲ能ハズ答爾搖尼トイヘル跳舞ヲ善セ
ル女子ハ藏臺ニ出ル演習トシテ二時ノ間ソノ父ヨリ嚴
課ヲ受タル後ハ常ニ疲極テ氣絶シ衣ヲ解レ海綿ヲ以テ
身體ヲ拭ハレテ再ビ蘇醒セシト云リソノ登場ハ時輕快
翻轉ノ妙ヲ得ルハコレニ由ルヲナリ

八事業ヲ成スノ秘訣并ニ桑葉ノ喻

高上ナル學術ニ至テハソノ進歩殊ニ遲シ絶大ハ事業ハ

次ニ成得ルト能ハズ故ニ人ハ一生ハ路ヲ行ガ如シ
歩ヅ進ムヲ以テ足リトスベシデイスターハ待ス
ルヲ知ルハ事業ヲ成就スル第一ノ秘訣ナリトイヘリ
穀ヲ獲ラント欲スレバ必先種ヲ播キ寧耐シテ久待ベシ
最モ美ナル菓實ハソノ熟スルヲ必ス最モ遲シ東方ノ國
ノ諺ニ時日ト忍耐ハ桑葉ヲシテ紬緞ニ變ゼシムト云リ

九快樂ノ心一日モ無ルベカラズ

人固ヨリ望ヲ掛ケ事ヲ務テソノ成就スルヲ忍耐シテ
待ベシ然レ常ニ快樂ノ心ヲ失ベカラズ蓋シ快樂ノ心ハ
事ヲ做スニ絶好ハ本資ナリ一ノビレヨブ主官ノ論ニ快樂
ハ心ハ上帝道ニ於テ十分ノ九ヲ占タリトイヘルガ實ニ
ソノ言ノ如ク人生ノ職業ニ於テ快樂ト勤勉ト二者十

Wealth of Nations

中ノ九分ヲ占タリ。快樂ノ心ヲ以テ勤勉ノ功ヲ積バ。ソノ事必ス成就シテ。福運必ス至ルベシ。抑モ人生ノ高上ナル快樂ハ。其心公正明白ニシテ。敏快ニ功程ヲ做ノ中ニアリシカシテ。ソノ他自ラカヲ奮ヒ。自ラ信任スル等ノ好性質ハ。コノ快樂ニ從テ生スルコナリ。西德屋斯密士約克ノフヲストントイヘル法官領ノ住職ヲ命ゼラレシ時。ソノ心ニコレヲ甘ゼザレトモ。依然トシテ往キカヲ竭シテ。ソノ職ヲ行ント志タリ。斯密士曰。余自ラコノ地位ヲ好コト務メ。自ラ吾心ヲ慰和セシコトヲ欲ス。モレ廢棄抛卻セラル。ヲ以テ怨望セバ。コレ剛腸男子ノ事ニアラスト云リ。學士呼克新ニ職事ヲ求ント欲シテ。李圖ヲ去シトキ言ケルハ。余何ノ地ニ住スルトモ。上帝ノ福ニ賴テ吾ノ爲ベキコトヲ求

メ出シカヲ竭テシテ爲ベシ。ヒレ爲ベキコトヲ看出ザルトキハ。我爲ベキコトヲ作り出スベシ。○一世ヲ裨益セシト欲シテ。功勞ヲ爲ス人ハ。就中久ニ耐テ業程ヲ勉メザルヲ得ズ。何ニトノレバ。功勞ノ報成就ノ樂ハ。目前ニ見エザレバ。ナリ。蓋シ播トコロノ種子ハ。嚴冬霜雪ノ下ニ埋藏セラレ。コトヲ知ト雖。然トモ陽春ノ未ダ至ザル前ニ。農夫ハ播種ノ功ヲ竟ルコナリ。抑モ一世ノ爲ニ利益ヲ謀リ。功勞ヲ甘ズル人ソノ生時ニソノ志ノ成就スルヲ見ルヲ得ルモノモアリ。見ルコトヲ得ザルモノモアリ。羅蘭德希爾ハ。低價ヲ以テ書信ヲ國中ニ通ズルヲ得ベキ。規制ヲ創シ人ナリシガ。生前ニソノ志ノ行ルヲ見タリ。然レ阿丹斯密士ノ如キハ。久シク額拉士哥ノ學校ニ在テ。ウエルスヲ子

自助論 第四編

* W. Carey

加禮英國
人宝曆十
一年生天
保七年歿

トレヨンス邦國財用論ヲ著セシガ七十年ノ後ニ及ンデ
ツハ書始テ菓實ヲ結ビ世道民生ノ利益トナルヲ顯ハ
セリ。

⑩望ハ品行ノ本弁ニ加禮

人モシ望ヲ失タランニハ天下ノ物コレニ償ベキモノナ
シ蓋シ望ヲ失フトキハソノ品行全ク壞ルコナリ傳法
教士加禮ハ望ノ最モ深キ人ナリ最モ樂只ナル人ナリ
マタ最モ剛毅ニシテ屈セザル人ナリ印度ニアリテ書ヲ
著ス時婆羅門三人ソノ寫字房ニ在テ給事シケルガ一日
ノ中ニ三人トモ疲勞ニ堪ザルホドナルニ加禮ハ少モ倦
色ナシ特ニ課業ヲ易テ精神ヲ休養セルノミ加禮ハ鞋工
ノ子ナリコノ時木工ノ子ワアトト云ルモノ又織工ノ子

マレシアムト云ルモノ加禮ヲ扶給シコレト志ヲ合セケル
ガコノ三人ノ勉勞ニ賴テヒラムボルニ一ノ大ナル學院及
ヒ十六所ノ說法場ヲ建タリ加禮十六種ノ方言ヲ以テ經
典ヲ譯出セリ嘗テ印度ニ駐劄スル總督ノ許ニ會集セル
トキ一官アリ他人ニ問テ加禮ハ昔シ鞋工ニテアリシヤ
否ヤト云フソノ聲頗ル高リケレバ加禮直ニ答テサニア
ラス特ニ補鞋工ノ事ヲ答シトナリ○加禮童子ノ時ヨリ
難ニ遇テ屈沮セザル氣象ヲ顯セリ一日木ニ登タルニ足
ヲ失シテ地ニ落ちソノ膝ヲ毀リ數十日ノ間床ニ卧セリ
然ニソノ創瘡工始テ歩行スル時嚮ニ落タル木ニ登リト
ナリ後來傳法教士トナリテソノ剛毅ニシテ恐懼スルコ
ナキ行狀ハコノ時已ニソノ兆ヲ著セリ。

雍英國人
文政十二
年歿

Dr. Young.

† Audubon.

士學士雍ノ格言并ニソノ故事

理學家雍ノ格言ニ凡ソ人他人ノ既ニ做得タルハ必ス
做得ベシト云リ故ニ雍ハ必ス爲ト志タルハ縦ニ難キ
事ニ逢ト雖モコレガ爲ニ退縮セザリシナリ雍始テ馬ニ
乘リ時同伴セシモノハ罷克禮ノ孫ニシテ善騎ノ名ヲ得
タルモノナリ雍ニ先テ馬ヲ馳セ往ケルガ路ニ當テ高柵
ノアリケルヲ跳リ越タリ雍モコレニ倣ヒ柵ヲ越シトレ
テ馬ヨリ落ツ語ヲモ言ハズシテ又馬ニ登リ再ビ跳リ
越ントシテ又落ントセシガ馬ノ項ヲ緊ク持シテ地ニ至
ル第三次コレヲ試ルニ及テ高柵ヲ難ナク飛ビ越タリ
轉輒王帖木兒蜘蛛ノ屢墜テ屈セザルヲ觀テ人ノ忍耐ヲ

魯度棒ノ事

以テ災禍ニ勝ベキヲ悟リコレ世人ノ知トコロナリ台
衆國有名ノ禽學者魯度棒ノ故事亦大人ニ益アリ魯度
棒曰ク予昔シ思慮ヲ殫テ摸寫セル画ヲ失シテ今コ
レヲ語リテ熱好ノ心及ビ堅忍ノ心ヨク沮喪セル志氣ヲ
挽回スルヲ徴スベシ余嘗テ事幹アリテヒラテルヒアニ往
ベキコアリケレバ家ヲ出ル前ニ画圖ヲ集テ木箱ニ入レ
慇懃ニコレヲ一親戚ニ托シ損害ノ及バヌヤウニ命ジ
置シガ數月ノ後家ニ歸リテソノ木箱ヲ開キシレバコハ
イカニ蠟ソノ中ニ居ヲ占テ子ヲ産シ千數ニ滿ヌベキ禽
鳥ノ画悉ク齧テ碎片トナレリコレヲ見テ心火上升シ數
日ノ間恍惚トシテ失忘セルモノノ如シ既ニシテ我ニ回
リケレバ欣然トシテ舊ノ如ク小銃ヲ手ニシテ記簿鉛筆ヲ

加來爾寬
政七年歿

* J. Carlyle.

携ヘテ、林樹ノ間ニ往キ、禽鳥ヲ捕ヘ、ツノ形狀ヲ描寫セシ
ガ、前時ヨリハ好ク、ヲ覺エ、三年ニ至ラズシテ、マタ木箱ニ満
ルニ至レリ。

⑤ 加來爾ノ事

牛董ノ小犬ダイアモンド寫字檯ノ上ニアル蠟燭ヲ覆シ、
ソノ多年勉強シテ測算セシトコロノ稿紙ヲシテ、一朝灰
燼ニ化セシメタリ。コレニ由テ、大ニソノ體氣ヲ傷リ、鮮悟
ノ力衰減セリト言傳タリ。加來爾マタコレニ似タル意外
ノ事ニ遇リ、ソノ著セルフレンチレヴリユーリオンノ第一冊ノ
寫本ヲ友人ニ借タリシガ、返スニ及ンテ、客堂ノ地板ニ置
シヲ、ソノマ、怠タリ、數十日過ルニ及ンテ、印書工ヨリ促
サレ、始テコレヲ搜尋ヒシニ、厨婢誤テ一束ノ廢紙ト思ヒ、

* Rawlinson. Layard.

火ヲ燃スルニ用ヒ盡シト云リ。加來爾痛惜スレ、此爲ベ
キヤ、ソノナク、因テ再ビ筆ヲ把リ、記臆中ヨリ搜リ出シ、草稿
ヲ屬シタリ。始テ再ビ書ヲ編著ヒシトキハ、適意ノ事ナリ
シガ、コノ再々ノ屬草ハ、ソノ勞苦慘痛、オホカタナラス。然
ドモ、遂ニ堅定ノ志ニ由テ、コレヲ成就シケリ。カクノ如キ
ノ故事、誠ニ後人ノ法則トナスベシ。
⑥ 七提反孫瓦德久ニ耐テ倦ザル事
有名ノ創造者、盡ク耐久ノ徳ヲ著セリ。七提反孫常ニ少年
ヲ勸勵シテ、吾ノ爲シ如シニ爲スベシ。恒心久耐ノ事ト云ケリ。
七提反孫ノ行動機器ハ、十五年ノ功力ヲ以テ成就シ、瓦德
久ノ蒸氣縮密機器ハ、三十年ノ工夫ニ由テ成就セシナリ。

⑤ 羅林孫禮亞德ノ事

自功論第四編

古蹟ヲ探討シ。古文ヲ習讀スル人ニ。恒心耐久ノ徳ヲ顯セ
 ルモノアリ。屋々微ノ古蹟ヲ查出シ。及ビ久ク世ニ失シ
 字ト稱スル古文ヲ檢出セル話説ヲコ、ニ述ベシ。○東印
 度公司ニ屬スル一ノ武童波斯ノ格曼沙ニ寓シケルガ。近
 處ヲ搜索シ。若下ノ尖字ノ石碑ヲ看出シテ。コレヲ寫取シ
 ガ。皆古代ノ物ニテ。史冊上ニ踪迹ノ絶タルモノナリ。ソノ
 中ニベヒストント云ル。削ガ如キ巨巖ノ足ニ勒セル三種ノ
 文字即波斯サイジアンアシリアンノ文字アリケリ。コノ武童
 ソノ知トコロノ文字ヲ以テ。知ザルトコロノモノニ比較
 シ。頗ル尖字ヲ讀得タリ。コムパニイノ注司ナリシ羅林孫
 ノ文字ノ謄寫セルモノヲ英國ニ送リ。コレヲ查究セルメ
 テルガ。コノ時。學師ノ中ニ。一人モ尖字ヲ讀モノナシ。獨リ

東印度會所ノ一書吏。ソノ名ヲノルリスト云ルモノ。久クコ
 レヲ學ビタレバ。コノ謄本ヲ讀シメタリ。ノルリスハ。ベヒスト
 ノ巖碑ヲ見タルコトケレバ。武童ノ謄本ハ謬誤アリ
 テ。切當ナラスト曰ケリ。羅林孫因テ巖足ニ往キ。相比較シ
 タレバ。誠ニノルリスノ言ノ如ナリキ。羅林孫コレヨリ精細
 ニ學習シテ。大ニ尖字ニ通曉セリ。夫。尖字ヲ讀モノアリト
 雖也。多ク古碑ヲ查出スルモノナケレバ。學習ノ材ニ乏カ
 ルベシ。然トキハ。勞苦ヲ甘シ。古蹟ヲ搜尋スル禮亞德ハ。如
 モハ。ソハ世ニ功アルコト。細々ナラスコトナリ。禮亞德ハ。元倫
 敦狀師館ノ書辦ナリ。抑モ久ク世ニ亾タル文字ヲ查出シ。
 及ビ罷皮倫ノ舊踪ヲ搜出スル人。一ハ武學生徒。一ハ印度
 會所ノ書辦。一ハ狀師館ノ書辦ナリシコト。尤モ人ノ驚トコ

*Buffon.

ロナリ。禮亞德二十二歳ノ時。東方ニ行旅シ。歐法拉得ノ外。前人ノ未ダ至ラザル地ヲ探シ。志シ艱難ヲ冒シ。危険ヲ凌ビ。上人鬪戦セル間ヲ過ケルガ。ソノ人トナリ。和悦恭敬ニシテ。且勇敢忍耐ナリケレバ。禍患ニ罹ラスシテ。遂ニソノ志ヲ成就シ。三千年以上ノ古蹟。始テ世ニ顯ニケリ。蓋シ一人ノ身ニシテ。久シク湮滅セル遺物ヲ覓メ出シ。前史ノ缺漏ヲ補ヒ。後人ノ考証ヲ助ケタルヲハ。實ニ比類ナキ事ト云ベシ。ソノ著ハセルモニ。ユメツヲ。巨々微々。最モ人意ヲ喜バシムル實録ニシテ。人タルモノ獨力ヲ以テ大事ヲ成就スベキトテ証スベキ書ナリ。

蒲豊晏起ノ習ヲ矯ル事

法國物産學ノ大家蒲豊ハ。平生ノ言ニ。英才ハ忍耐ナリト

蒲豊宝永四年生天
明八年歿

イハリシ程アリテ。極メテ勉強忍耐ナリシ人ナリ。後來大名ヲ顯スト雖。元來中等ノ資質ニシテ。ソノ心才敏速ニハ。アラザリシナリ。大産ノ家ニ生シカドモ。歡樂ノ事ヲ謝絶シテ。専ラ學問ヲ好ミ。徳性ヲ養ヒ。嘗テ光陰ノ輕スベカラザルヲ思ヒ。ソノ晏起ノ習ヲ矯ムト欲シ。カヨ用ケルガ。遂ニソノ定シ時刻ニ起ルル能ハス。因テソノ僕若瑟ニ命ジ。六時前ニ已ヲ起シ得タランニハ。ソノ度ゴトニ一銀錢ヲ與テ賞トナスベシト約セリ。ソレヨリ若瑟毎曉務テ喚起スト雖。凡蒲豊或ハ病アリトイヒ。或ハ怒ヲ發ス。ソノ自ラ醒ルニ及テ。何故ニ已ヲシテ久ク床ニ眠シメタルヤト呵ケリ。一日若瑟賞銀ヲ得ント欲シ。幾回トナク起シガ。蒲豊常ニモ越テ頑固ナリケレバ。遂ニ冷水ヲ盤ニ盛リ。

コレヲ蒲豊寢衣ノ下ニ押入レ、ソレヲシテ驚キ醒シメタ
 リ。若瑟ソノ後屢々カクノ如シテ起シケレバ、久キ後ニ
 蒲豊晏起ノ習止ニケリ。コノ故ニ蒲豊常ニ我著セル物産
 ノ書ソノ三四冊ハ、若瑟ノ力ニ頼テ成リト云ケリ。
 蒲豊四十年ノ間、晝課ハ九時ヨリ二時ニ至ルマデヲ限ト
 シ、夜課ハ五時ヨリ九時ニ至ルマデヲ以テ限ト爲ス。ソノ
 精心勉力、常ニ習慣ト成リ、ソノ傳ヲ作ルモノ曰ク、課業ハ
 蒲豊ハ必用ノ具ナリ、學習ハソノ畢生樂迷ノ事ナリ、ソノ
 功ヲ成就シケル後ニ至ドモ、常ニ我ハナホ數年コノ學ニ
 身ヲ委、ソノ望ムト云リ、自ラソノ著ストコロノ「エボツク
 ドラナチ子ル」ハ、凡ソ五十年思ヲ凝シ、モノニシテ、十一度
 草稿ヲ易タリ、ソノ文辭ヲ琢磨シ、完美ナルヲ求ル。カク

ノ如クナリシナリ。二、如クナリシナリ。三、如クナリシナリ。
 蒲豊ハ事務ニ老タル人ニシテ、何事ヲ做ニモ、甚ダ秩然ト
 レテ次第アリ、ソノ恒ノ言ニ「才氣アル人ニテモ、次第ヲ分
 レバ、ソノ才力四分ノ三ヲ失フト云リ、マダム子ツカト評シ
 テ曰ク、蒲豊常ニ英才ハ人ノ一事ニ心ヲ專ラニシテカ
 致スノ功驗ナリト云リ、嘗テ自ラ作文ノ苦樂ヲ述テ曰、予
 始メ文ヲ作ルトキ、大ニ疲倦セシガ、已トテ得ズシテ、再ビ
 子細ニ檢點セリ、大段文字ヲ能スルニ至リテ、猶モ困憊ニ
 堪ザリシナリ、然ニ最後ニ及テ、文字ヲ改正スルトテ、樂シ
 勞勉スルト久ニ至ドモ、曾テ疲困スルトテ、覺ヘズト云リ。
 ○就中最モ著キハ、ソノ大著述ニ従事スル間、甚ダ痛苦
 ナル病ニ罹シ、カデ、コレガ爲ニ、ソノ課程ヲ廢セザリシト

斯格的明
和八年生
天保三年
歿

*Sir Walter Scott.

ナリ。

⑦斯格的文人ニシテ俗務ヲ淺ゼザリシ事

詩文ヲ以テ一世ニ顯ルモ亦皆恒心ヲ以テ久ニ耐
ル人ナリ。就中斯格的ノ履歷ノ如キソノ最モ表然著明
ルモノニシテ後人ノ教訓ト爲ニ足リ。斯格的ハ蘇格蘭
有名ノ著作家ニシテソノ勤勉ノ性質ハ狀師館ノ書辦ト
ナリ。多年勞碌ナル賤事ヲ爲ル時ヨリ慣習トナシ、晩間
ノ以自己ノ暇ヲリシカバ書ヲ讀ミ學ヲカタリ。書辦トナ
リシ時一枚三邊士ノ銅錢ノ主料ナリシガ時トシテハ一書
夜ニ百二十枚ヲ寫シ三十時令ヲ得テ零冊ヲ買タリシト
ナリ。斯格の中歳以後常ニ我ハ職事ヲ勉ムル人ナリト言テ頗ル

自負シタリ。故ニソノ説ニ以爲ク。文藝ノ人或ハ尋常ノ職
業ヲ做一ヲ嫌モノアリ。然レバコレヲ嫌フハ無益ノ事ナリ。
且コレノミナラス毎日若干ノ時限ヲ實事實務ニ費ス
ハ人ヲシテ却テ進益アラシムルトナリ。斯格的の後ニ壹丁
不公堂ノ書吏タリシガソノ著作ノ業ヲ朝飯前ニ完了シ
テ日間ハ公堂ニ伺候シ。文書印契ノ事ヲ辦理シケリ。洛寡
的評シテ曰ク。斯格的藝苑ニ忙シク馳騁スル間ニモ許多
ノ時日ヲソノ本分ノ職務ニ費セリ。蓋シ毎年ノ間半年ハ
俗務ニ從事セシナリ。○ソノ平生ノ持論ニ予ハ職務ニ由
テ口糧ヲ得ントヲ要ス。文藝ヲ以テ生計ヲ爲トヲ欲セズ
ト云リ。
斯格的ハ定規ヲ立テ時刻ヲ愆ザル人ナリ。サレバコソ許

多ノ著作ヲ成就シテ、綽然トシテ餘地アリシハ、他人ヨリ書、東到ルトキハ、即日ニ答書ヲ作り、毎朝五時ニ起キ、髪ヲ理シ、丁寧ニ衣服ヲ着ケ、六時ニ文案ニ坐セリ。紙ハソノ前ニ整テ居キ、引用考證ノ書ハ、樓版上ニ順序ヲ亂ズ、秩然トシテ圍繞シ、ソノ愛狗ハ、排列セル書籍ノ外ニ守候セリ。九時十時ノ間、朝飯ノ設備テ、家人會食セル比、ハ、斯格的、是日ノ課程ハ十分ニ完了ス、ソノ自己ノ語ニ既ニソノ日ノ課業ノ項ヲ扼セリト云リ。斯格的業既ニ勤タリト雖、學既ニ博ト雖、厄功夫ヲ積ル歲月既ニ久ト雖、厄敢テ自ラ信ゼズシテ、已ノ無能ナルヲ認リ、嘗テ曰ク、余自ラ平生ヲ顧ニ、イヅクニ在テモ、已ノ愚昧ニ捻ラレ、錘打セラレシト覺ユト云リ。

大知識愈多ク、愈々學問ノ足ザルヲ覺ユ。上ニ言ハ、斯格的ノ如キハ、真正ノ智識、真正ノ謙虛ト云ベシ。蓋シ人着實ニ知トコロモノ愈多クレバ、ソノ自ラ足ノ心愈少シ、トリテイユルテニ於テ、一書生ソノ教育ヲ受ル業未ダ完カラズシテ、學校ヲ去ント欲スルモノアリ、學師ニ別ヲ告ケレバ、學師コレニ向テ、果然ヤ、吾ハ特ニ吾業ヲ始タルハ、ト云テコレヲ非弁セリ。○一種ノ人アリ、許多ノ事ヲ知トモ、特ニソノ皮膚ノミニシテ、到底一事ヲモ始終貫徹セザルモノアリ。カクノ如キ人ハ、自ラ滿假シテ、ソノ才ニ矜トナリ、然ニ賢智ノ人ハ、自ラ謙虛シテ、凡ソ、己ノ知トハ、ハ、ハ、モ、ハ、ハ、未ダ知ラハ、トコロハ、ハ、ハ、ナリト思リ、故ニ牛董ハ、予ノ學問ハ、特ニ海中淺渚ニ在テ、螺蛤ノ類ヲ拾

J. Britton

伯氏明和八年生安政四年歿

ノ。ミ。眞。理。ハ。天。海。ハ。浩。ト。シ。テ。涯。際。ナ。シ。コ。レ。皆。未。ダ。檢。査。コ。サ。ル。モ。ノ。ナ。リ。ト。云。リ。

〔充〕我。伯。律。敦。市。ヲ。閱。シ。書。ヲ。讀。事。

他。家。屋。建。造。ノ。書。ヲ。著。セ。ル。人。ニ。レ。テ。維。爾。的。舍。ノ。燒。燬。者。ノ。子。ナ。リ。伯。律。敦。生。ル。時。ソ。ノ。父。家。産。ヲ。破。リ。狂。病。ヲ。發。シ。タ。レ。バ。ソ。ノ。伯。僅。ニ。二。奇。屋。銀。錢。ヲ。與。テ。ソ。ノ。家。ヲ。去。シ。ム。ソ。ノ。後。七。年。ノ。間。種。々。困。難。ハ。事。ニ。耐。外。ル。ガ。ソ。ノ。自。ラ。作。ル。傳。ニ。コ。ノ。事。ヲ。述。テ。目。録。余。嘗。テ。毎。七。日。十。八。邊。屋。ヲ。以。テ。陋。屋。ヲ。借。シ。ガ。其。中。ニ。在。テ。心。ヲ。學。問。ニ。繼。テ。モ。セ。リ。冬。日。イ。夜。火。ヲ。具。ル。コ。能。ル。カ。故。ニ。毎。ニ。臥。床。中。ニ。在。テ。書。ヲ。讀。シ。ト。云。リ。伯。律。敦。

足。ニ。鞋。ノ。ク。身。ニ。裏。衣。ナ。ク。レ。テ。道。路。ヲ。行。シ。ム。屢。見。タ。リ。後。倫。敦。酒。家。ニ。給。事。シ。曉。七。時。ヨ。リ。夜。九。時。ニ。至。ル。マ。テ。地。窖。室。ニ。在。テ。ソ。ノ。職。事。ヲ。爲。ケ。ル。ガ。暗。中。ニ。鎖。閉。セ。ラ。レ。且。勞。役。過。多。ナル。ニ。ヨ。リ。身。體。ノ。和。ヲ。失。ヒ。タ。リ。コ。ハ。於。テ。毎。七。日。十。五。時。令。ニ。テ。一。ノ。狀。師。ニ。傭。レ。テ。書。手。ト。ナ。リ。ソ。ノ。暇。ニ。ハ。攤。書。店。ヲ。閱。シ。智。見。ヲ。貯。ル。コ。ヲ。務。ト。ス。コ。レ。ソ。ノ。書。ヲ。買。フ。能。ザ。ル。故。ナ。リ。二。十。八。歳。ノ。時。早。ク。一。書。ヲ。著。ス。ソ。ノ。名。ヲ。モ。エ。ン。テ。ル。フ。ライ。シ。ン。グ。ア。ド。ヴ。ェ。ン。チ。ユ。ー。ア。ヲ。フ。ピ。ザ。ー。ロ。ト。曰。フ。コ。ノ。時。ヨ。リ。死。ニ。至。ル。マ。デ。五。十。五。年。ノ。間。著。述。ノ。事。ニ。時。日。ヲ。送。リ。ソ。ノ。世。ニ。公。ニ。セ。ル。書。八。十。七。種。ア。リ。就。中。ゼ。カ。セ。ー。ダ。ラ。ル。ア。ン。チ。ク。イ。テ。イ。ス。ヲ。イ。ン。グ。ラ。ン。ド。ト。云。ル。モ。ノ。全。部。十。四。冊。尤。モ。大。著。述。ニ。シ。テ。實。ニ。伯。律。敦。ノ。勉。強。シ。テ。倦。ザ。ル。コ。ヲ。顯。セ。ル。紀。功。碑。ト。稱。ス。ベ。

London

老同弘化
五年歿

①老同農圃全書ヲ著ス事

老同ハ壹丁不ニ近トコロノ小農ノ子ナリ。童児ノ時ヨリ。圖画ヲ好ミ。才思ヲ著セシ故ニ。ソノ父ランドスケイプガデナー景ヲ造ル裁培シ風ノ家ニ送り。徒弟トナラシメシガ。各七日ゴトニ。二夜ハ曉ニ達スルマデ眠ラスシテ。ソノ學ヲ勉メタリ。夜課ニ法蘭西語ヲ學ケルガ。未ダ十八歳ニ及スレテ。アベラードノ傳アベラードハ明辯ノ學。算學。上帝ヲ。英語ヲ以テ譯出ヒリ。二十歳ノ時。ソノ記簿ニ書シテ曰ク。予今二十歳ニ及リ。吾一生ノ三分一已ニ過タリ。然レ未ダ邦人ハ爲ニ利益トナレハ。ソノナキハ。イカニゾヤト。ソノ夙ニ大志ヲ抱ルトカクノ如シ。又日耳曼語ヲ學ビ始ケルガ。幾何モナク

Samuel Drew

②撒母耳德留習惡ノ性ヲ改テ著作家トナリシ事

善コレニ通ゼリ。農圃種藝ノ事ヲ研究セシガ爲ニ。歐洲他邦ニ旅遊スルコト由テ。ソノ農圃全書ノ卷帙浩大ニシテ必用有益ナルモノヲ著セリ。ソノ勉強勞苦真ニ比類ニ乏カルベシ。

撒母耳德留ハ有名ノ著作家ナリ。ソノ履歴亦表然トシテ世ニ顯ル。其父ハ高奴瓦ノ工人ナリ。甚ダ貧カリシガ。ソノ二子ヲ近所ノエベニエウイースクールニ一週ニ銅錢ノ名ル郷塾ニ送り學シメタリ。ソノ兄シヤバスハ。學習ノ事ヲ好ケルガ。德留ハ。蠢才ニシテ嬉遊ヲ好ミ。不良ノ事ヲノミ行ケリ。八歳ノ時。錫礦ニテ錫ヲ淘スル小僮トナリ。一日僅ニ三邊七半ノ工錢ナリ。十歳ニ及テ。鞋工ノ徒弟トナリシガ。

大ニコレヲ苦シ逃レ去テ海賊トナラント欲スルヲ度々
ナリ他人ノ園ニ入り菓實ヲ盗トキハ常ニ惡童ノ魁首ト
ナレリ年長スルニ及テ盜竊及ビ走私賣買等ノ事ヲ好テ
爲リ抑モコノ時ニ當テクラフトホールト云ル邨ノ人民大率
走私賣買ヲ做ケルニヨリ或夜一ノ密商船海港ニ近ケレ
バ貨物ヲ陸ニ輸ベキ用意セヨト云ル報告アリ人民海岸
ニ聚リ二隊ニ分レ一隊ハ暗號ヲ爲シ貨物ヲ收拾セン爲
ニ岩礁ニ残り居リ一隊ハ舟ニ乗リテ貨物ヲ運輸セント
ス其夜甚ダ暗黒ニシテ僅ニ少許ノ船貨ヲ上陸セシ比大
風吹起リ德留ノ乗リ舟忽チ沈ケリ三人ハ溺死シ德留及
ツノ他二三人ハ泗ケルガ岸マデ二里隔リタル上ニ黑夜
ナレバ凡ソ三時間ニシテ辛シテ岸ニ近キ岩礁ニ達セシ

ガ翌早ニ至ルニ全身寒テ動レ能ク恰半死スルモノニ似タ
リソノ夥伴コレヲ看出テ船貨中ニアリシ火酒ヲ飲シメ
タレバコレニヨリ歩行シテソノ寓居ニ歸リテ得タリ
德留コノ危難ヲ免シヨリ大ニ悔悟シ才惡ノ性ヲ改メ恭
謹ハ人トナリ性行蠲ニ一變セシカバソノ父再ビ德留ヲ
シテ鞋工ヲ業トナリシメケリソノ暇ニハ書ヲ讀ミ文字
ヲ書スルヲ學シガ數年ノ後マデハ拙惡ナリケリ一友
ソノ書ヲ評シテ墨ニ浸レシ蜘蛛ノ紙上ニ跽行セル痕跡
ノ如シトイヘリ德留後ニ此時ノ事ヲ自ラ言テ曰ク讀
愈多ケレバ愈吾ノ愚昧ナルヲ覺ユ愚昧ナルヲ覺ル
愈多レバ愈コレニ勝ト欲シテ勢カマスル増盛セリ瞬息
ノ暇ト雖モコレヲ讀書ニ用ザルヲナシ然レ予手工ヲ以

Locke's Essay on the Understanding

テ。ロ。ヲ。餽。ス。ル。コ。ト。ナ。レ。バ。ワ。ノ。閑。暇。甚。ダ。少。シ。故。ニ。食。時。ゴ。ト。
ニ。一。冊。ヲ。前。ニ。置。キ。五。六。枚。ヅ。ノ。讀。ヲ。以。テ。定。規。ト。ナ。セ。シ。ナ。
リ。嘗。テ。洛。克。ノ。性。理。書。ヲ。讀。シ。ガ。ユ。レ。ヨ。リ。大。ニ。感。ズ。ル。ト。コ。
ロ。ア。リ。テ。始。テ。形。而。上。ノ。理。學。ニ。手。ヲ。下。ン。ト。志。シ。ケ。リ。自。ラ。
言。ケ。ル。ハ。ユ。ノ。書。余。ヲ。シ。テ。夢。死。ヨ。リ。警。覺。セ。シ。メ。余。ヲ。導。テ。
卑。下。ノ。見。識。ヲ。脱。セ。シ。メ。タ。リ。
德。留。ハ。自。己。ハ。カ。ニ。資。テ。産。業。ヲ。營。ン。ト。欲。シ。少。許。ノ。本。錢。ヲ。
以。テ。家。業。ヲ。做。シ。始。シ。ガ。ワ。ノ。品。行。堅。實。ナ。ル。ニ。ヨ。リ。テ。鄰。人。
コ。レ。ニ。金。ヲ。借。ケ。リ。然。レ。バ。ワ。ノ。勤。勉。ナ。ル。ニ。ヨ。リ。一。年。ニ。滿。ス。
シ。テ。コ。レ。ヲ。清。還。ス。德。留。志。ヲ。立。テ。一。物。モ。決。シ。テ。人。ニ。借。ズ。
ト。誓。ケ。レ。バ。晚。食。ヲ。喫。セ。ズ。シ。テ。睡。ニ。就。テ。屢。々。ナ。リ。ワ。ノ。家。
業。ヲ。勉。強。ス。ル。間。ニ。心。智。ヲ。研。カ。ン。ト。欲。シ。天。學。史。學。ヲ。學。ビ。尤。

モ。心。ヲ。專。シ。テ。性。理。學。ヲ。講。究。ス。ソ。ノ。言。ニ。曰。ク。予。性。理。學。
ヲ。觀。ル。ニ。荆。棘。ノ。路。ノ。如。キ。ヲ。覺。シ。ガ。遂。ニ。ソ。ノ。中。ニ。入。ン。ト。
志。シ。コ。レ。ヲ。踏。テ。始。タ。リ。
德。留。鞋。ヲ。作。リ。學。ヲ。勉。ル。間。ニ。マ。タ。國。政。ヲ。論。ス。ル。コ。ト。始。ケ。
レ。バ。村。中。ノ。議。論。ヲ。好。モ。ソ。ノ。店。ニ。聚。會。セ。リ。彼。モ。シ。來。サ。
レ。バ。德。留。マ。タ。他。人。ノ。家。ニ。往。キ。政。事。ヲ。談。ジ。ケ。リ。カ。ク。シ。テ。
多。ク。光。陰。ヲ。費。ス。ガ。故。ニ。時。ト。シ。テ。ハ。中。夜。ニ。至。マ。テ。鞋。ヲ。作。
リ。白。晝。ノ。空。閑。ヲ。補。ケ。リ。一。夜。鏡。ヲ。以。テ。革。ヲ。打。チ。勞。作。セ。ル。
時。一。ノ。小。童。店。中。ノ。火。光。ヲ。見。テ。戸。ノ。鑰。孔。ニ。口。ヲ。附。ケ。シ。ユ。ト。
メ。イ。カ。シ。ユ。ト。メ。イ。カ。シ。ユ。ト。夜。ニ。於。テ。ハ。勞。作。シ。晝。ニ。於。テ。ハ。閑。遊。ス。ト。大。
聲。ニ。呼。リ。タ。リ。ソ。ノ。後。德。留。コ。ノ。事。ヲ。一。友。ニ。語。ケ。レ。バ。ワ。ノ。
友。何。故。ニ。ソ。ノ。童。子。ノ。跟。ヲ。追。テ。捕。ザ。ル。ヤ。ト。問。フ。德。留。答。テ。

目力論第四編

ト七

*"Essay on the Immaterialty and Immortality of the Human Soul."

曰ク。否否。コノ一語ヲ聞シトキ。予ノ胆ヲ喪ヒ。心ヲ驚セシ
 一。譬シニ物ナシ。タトヒ小銃ヲ吾ノ耳邊ニ放ストモ。コレ
 ニ過ヘカラス。カノ時。予オボヘスモ。作業ヲ手ヨリ落シ。獨
 リ語テ。實ニ然リ。實ニ然リ。然レドモ。今ヨリ後ハ。汝ヲシテ再
 ビカクノ如ク。言ヲ得ザラシムベシト云タリ。童子ハ一
 叫。予ニ於テ。上帝ノ聲ヲ聞シガ如ク。實ニ吾終身ノ益トナ
 レリ。蓋シコノ後。予今日勞作スベキ。一決シテ。コレヲ明
 日ニ委ス。勉強スベキ時ハ。決シテ等間ニ過ザリシハ。コノ
 一語ノ教訓ニ頼ルコトナリ。
 コノ時ヨリシテ。徳留國政ノ議論ヲ止テ。ソノ光陰ヲ用テ
 一意ニ讀書學問セリ。然レモ職業ヲ以テ第一ニシ。コレヲ重シ
 ケル故。決シテ讀書ノ爲ニ職業ヲ妨ゲ廢スルコトナシ。既ニ

シテ。徳留婦ヲ娶リ。兒子ヲ生タリ。別ニ書室ノケル。庖厨
 ヲ以テ書室ト爲シ。別ニ文案ナシ。婦ノ風箱ヲ以テ文案ト
 ナス。羣兒啼聲ノ中ニ於テ。悠然トシテ。詩歌ヲ作り。文章ヲ
 著ハセリ。ソノ有名ナル靈魂無質不死ノ文ハ。此時ニ作レ
 リ。今日ニ至テ。ナホ世ニ重ビラル。徳留ハコノ後次第ニ聲
 名隆起シ。著述ヲ以テ家ヲ成ス。至リタレ。コレニヨリテ
 少モ驕矜スルノ心ナシ。サレバ自ラ幕ヲ持シテ。門外ノ塵
 ヲ掃ヒ。又弟子ト共ニ煤炭ヲ運ケリ。蓋シ徳留職業ヲ以テ
 本分トナシ。コレニ由テ生計ヲ做シ。コトヲ欲ス。故ニ藝文ヲ
 以テ餘事トナセリ。然レモ晩年ニハ。專ラ筆墨ニ從事シ。好書
 數種ヲ著ハス。自ラ己ノ事ヲ言テ曰ク。予極卑賤ヨリ起テ。
 吾一家ノモノヲシテ。體面アル生涯ヲ做ニ至シメタルハ。

自功論第四編

二二

* J. Hume

他ナシ。特ニ本分ノ業ヲ勉強シ。儉素ヲ守リ。德行ヲ崇セシ。由テ得ラレタルナリ。上帝ノ命實ニ予ノ勉勵ヲ嘉シ。予ノ志願ヲシテ成就ニ至レタリ。若シテ母ハ。以上諸人トソノ事業甚ダ異ナリト雖モ。ソノ忍耐ノ精神ニ於テハ。均ク世ニ著ルシ。休母ハソノ資質中等ナル人ナリ。然レモソノ志向正直ニシテ。事ヲ作。トテ勉メ。ソノ記號ニ忍耐ハ字ヲ用ヒ。ガ實ニ能ク。コレヲ行ヘリ。幼時ニ其父死シケレバ。ソノ母モントロースニ小店ヲ開キ。職業ヲ勤テ。兒子ヲ育養シ。休母ヲ外科醫ノ家ニ送り。徒弟トナラシム。休母ソノ業ヲ成テ後。船中ノ醫トナリテ。屢々印度ニ至ケルガ性情和適ニシテ。職業ヲ勉勵スルニ由テ。上官

人ニ信用セラレ。次第ニソノ身登進ヒ。火。時麻拉答ト戦アリ。一隊ノ長トナル。休母暇アレバ。麻拉答ノ方言ヲ學ビ。善ク通ジシ故ニ。偶譯官死シケレバ。ソノ職ニ任セラレタリ。且ツ軍士ニ金ヲ給スル職。及ビ文書ヲ郵送スル職ヲ兼テ命ゼラレシガ。皆ヨク備辦セリ。且軍中糧食ノ事ヲモ掌理セシナリ。凡ソ十年ノ間。東洋ニアリテ。カクノ如ク職事ニ鞅掌シ。英國ニ歸ケレバ。先ソノ俸賜ヲ以テ。親族ノ貧者ニ賑給セシトナリ。休母ハ天性ナル。暫時モ安佚ヲ以テ。日ヲ度。不能ズ。故ニ國中ニ旅行シ。處々人民ノ情狀ヲ察シ。又他邦ニ歷遊シ。ソノ智識ヲ廣ケリ。一千八百十二年。文化英國ニ歸リ。巴力門ニ入り。議士ノ員ニ列セリ。主

二九

二九

十四年ノ間議院ニ在テ人民ノ利益トナルベキヲ建議
 功勞ヲ積ミ或ハ刑法改革ノ事或ハセイウイングス
 貧人ノ爲ニ設クル銀行ヲリ貧人少シク金ヲ用
 置ケバ次第ニ貯フルヲ得ベク又イツニモ要
 利銀ヲ増シテ受ラルベキナリ又創置スル下
 利益トナルベキヲ言或ハ財用ノ道ヲ論ジ或ハ民委官
 數ヲ増ベキヲ論ジリ是等ノ事ヲ行ント欲スルトキ
 ハ皆心カヲ竭シテ從事セリ故ニ一時他人ヨリ調笑ヲ取
 リ駁議ヲ受ト雖元來ソノ丹誠謹慎ノ心ヨリ出レ
 衆人ノ公許ヲ得テソノ志遂ニ行シ闔國ノ利益トナ
 ケリ休母曉六時ニ起ト文案ニ就キ書ヲ草シ公事ノ人ニ
 接スル時トシテハ一朝ニ二十人ニ及リ抑モ休母多年
 ノ間國政民事ヲ料理シ屢々獨見ヲ以テ衆論ニ批シ外ト

ヒ誹笑セララルトモ更ニソノ心ヲ動リスソノ志ヲ屈セ
 マシテ後ツヒニソノ説ノ世ニ行ルヲ生前ニ見ルヲ
 得タリ是ソノ忍耐ノ德實ニ儔類スクナトモト云ベシ

自月言食四

三



斯邁爾斯自助論第門經

010190528222

48-13791



目
月
高
身
四
終